



2020年11月

第54号

備前市議会だより

お も な 内 容

P2～ 9月定例会の概要

P4～ 一般質問

～14議員が質問に立つ～

P12～ 各委員会審査

P15 議案等審議結果

8月議会報告会の概要

P16 編集後記、議会報告会のお知らせ
次期定例会の予定

写真は、伊部南大窯跡のようす

9月定例会の概要

29議案可決、決算は継続審査

第7回定例会は9月2日に開会され、9月28日までの27日間の会期で行われました。

この定例会に付議された案件は、30議案、同意1件、諮問1件、報告3件、発議2件であり、議題に上った案件のうち最終日までに審議を終えて議決し、閉会しました。

一般質問・質疑は、9月9日から14日にかけて、14人の議員が一般質問にたち、8案件に対する質疑が行われました。

教育委員会委員の選任同意、人権擁護委員の候補者の推薦

9月2日に市長から提案された人権擁護委員の候補者の推薦に関して、杉本節子氏、川淵祥一氏を全会一致で適任としました。

また、9月9日に市長から追加提案された教育委員会委員の選任案は、全会一致で同意し、小坂郁子氏が選任されました。

討論

令和元年度水道事業会計決算の認定

(反対) 水道事業費用、負担金の14,187,568円のうち、岡山県広域水道企業団負担金586,000円並びに苦田ダム管理負担金9,015,000円は認められない。使わない水の料金を自治体が支払い続ける事態に陥っており、水道事業法の定めるところに依拠して反対させていただきます。

(編集委員 川崎輝通)

頭島グラウンドゴルフ場に関する請願(省略)

(反対) 総務産業委員会において土のコートはあまり使用していないとのことであり、まずは渚の交番事業の設計・施工に全力を尽くすべきと考えます。
(賛成) 当該場所は非常に素晴らしいロケーションであり、仲間との語らいや健康維持、認知症の防止などに効果があると考えられ、渚の交番事業の目途が立ったときには、コートの整備を検討していただきたい。

各議員の賛否一覧 (賛否が分かれた案件、8月臨時会(下線あり)、9月定例会)

案件	上段: 会派名		公備		日備		経民			市政		健志		新志		無所属	賛成	反対
	下段: 議員名	名	明	前	本	市	会	会	会	会	会	会	会					
	掛谷	森本	中西	田口	西上	尾川	川崎	土器	橋本	青山	藪内	石原	星野	立川				
財産の取得 (市営バス: 小型マイクロバス)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	13	1	
頭島グラウンドゴルフ場の「渚の交番」事業における施設建設後の整備を求める請願	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	7	7		
令和2年度一般会計補正予算 (第7号)	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	13	1		
令和元年度水道事業会計決算の認定	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	11	3		

【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否(反対)とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は賛成又は反対討論を行った議員を示します。
- 賛成、反対が同数の場合は、議長が裁決をして決定します。(当該請願は、守井議長は反対とする裁決をしています。)

議会基本条例を制定

備前市議会では、これまでも会議や議事録の公開、議会報告会での意見交換などさまざまな取り組みを行ってきました。

さらに議会が果たすべき役割を検証する中で、今後求められる議会の機能やこれまでの取り組みを継続的に実施していくためのルールとして、条例の制定を協議してきました。

条例案は、7月27日から8月26日の間で市民の皆様からのご意見をいただき、9月定例会最終日、議会運営委員会が発議して全会一致で可決しました。

意見募集の期間中、3名の方から20件のご意見をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。ご意見等に対する市議会の見解は、市議会ホームページにて公表しています。

備前市議会基本条例の構成

前文 条例制定に至った背景や市議会の決意

第1章 総則 条例の目的と目的を達成するための議会・議員の活動原則、議会・委員会の運営、会派

第2章 市民と議会の関係 議会報告会・意見交換会の開催

第3章 市長等執行機関と議会及び議員の関係
政策形成過程、予算・決算審査のための資料要求、議決事件の整理

第4章 議員間討議の実施 議員相互の討議を中心とした議会運営

第5章 議会及び議会事務局の体制整備
政務活動費、議会の危機管理、議会図書室、議会広報の充実

第6章 議員の政治倫理、身分及び待遇 議員の政治倫理、定数、報酬

第7章 最高規範性で見直し手続
条例の最高規範性、議会・議員の責務、条例の研修及び検証・見直し

以上、議会・議員の活動原則や制度など基本的な事項を定め、これまでの取り組みを後退させることなく継続してまいります。

一般質問の要旨

登壇した14議員の一般質問通告事項は次のとおりです。

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
1 田口豊作	1 有害鳥獣駆除体制について 2 西有年産廃場について 3 太陽光発電について 4 市道の整備について 5 海水浴場外の条例制定について	9 藪内 靖	1 公共交通に関して 2 新型コロナに関して 3 ふるさと納税に関して
		10 中西裕康	1 上から目線の第4次備前市行政改革大綱及び備前市行財政改革プランの見直しを 2 これまでのコロナ対策と今後の課題について 3 国民健康保険に傷病手当金制度を拡充してはどうか 4 経費削減、切磋琢磨でなく行き届いた少人数教育で「すべては子どもたちのために」を実現しよう 5 備前焼ミュージアムの改築が急務 6 備前市新庁舎が修理されているが、その理由は
2 掛谷 繁	1 総合計画について 2 新型コロナウイルスの影響と対応について 3 伊部・浦伊部地区の区画整理事業廃止後の新たな事業について		
3 西上徳一	1 特産品について 2 国際交流について	11 川崎輝通	1 伊里小学校のプール改修について 2 普通財産と行政財産の管理について 3 水上の太陽光発電について
4 土器 豊	1 赤穂線の増便及び停車時間の長い駅を長船駅から備前片上駅または伊部駅に変更できないか 2 公園について 3 伊部東地区の災害対策について		
5 森本洋子	1 災害時の体制について 2 生活困窮者支援について	12 尾川直行	1 旧アルファビゼン跡地活用事業、検討会議と新図書館建設について 2 「都市データバック」住みよさランキングの活用で人口減少問題への対応を
6 橋本逸夫	1 人口減少対策について 2 海の環境美化について 3 市営路線バスについて		
7 青山孝樹	1 新型コロナウイルス感染症対策について 2 正確・迅速・確実な情報伝達方法について 3 各種計画の作成について 4 熊沢蕃山顕彰事業について 5 旧アルファビゼン跡地活用事業について 6 市内各駅周辺整備について	13 石原和人	1 防災について 2 赤ちゃんの誕生に際して 3 障がい者とのコミュニケーションについて 4 公共交通について 5 新型コロナウイルス感染症に関する支援について 6 職員の熱中症対策について
		14 星野和也	1 中学校再編整備実施計画について 2 公共施設等総合管理計画について 3 監査委員事務局と監査意見書について 4 徴収制度について 5 補助金について

有害鳥獣駆除班の体制と人員は

日本共産党備前市議団 田口 豊作



一般質問の映像をご覧になれます



問 各駆除班の配置班員数は。農家の方に自衛のための捕獲を認めよう。

産業部長 駆除班の体制は、備前4班22名、日生1班14名、吉永4班22名で、各支所でも人員体制は把握しています。他の自治体の取り組みで自らの耕作地の防護として、捕獲免許を出す件については、農免許所持者に限定しています。防護柵と緩衝帯を整備することは有効であることから、周知してまいります。

問 赤穂市西有年の産廃計画について、紛争予防条例の協議対象とするよう、兵庫県に求めるべきではないか。

市長 関係自治体と、相互連絡を取りあい、情報を共有しています。赤穂市からも兵庫県に対し、備前市の意見も聞くべきではないかと話していただいています。特に兵庫県からの動きはありません。最終的には兵庫県の判断になるので、可能であれば、備前市の意見を反映してもらえようように赤穂市、上郡町にお願いしていきたい。

問 太陽光発電で水面に設置するものは環境破壊になり、再生可能エネルギーにそぐわないのでは。

産業部長 本市では「備前市生活環境と太陽光発電設置事業との調和に関する条例」を制定し、事業主に対し、水資源の保護、景観との調和、反射光等による地域住民への住環境、生活環境への措置を講じるため、国や民間団体のガイドラインを参照し、適切な設置を促すものとなっております。

問 頭島海水浴場などでは水上バイクの騒音と危険性の指摘があります。他市の条例を参考に安全確保のため条例を制定しては。

日生総合支所長 備前市では小規模な海水浴場でもあり、条例制定は考えていません。



水上バイク

新型コロナウイルスの商工業への影響と対応について

公明党備前市議団 掛谷 繁



一般質問の映像をご覧になれます



飲食業、宿泊業、製造業、備前焼関係、小売業等経営状況アンケート調査からの対応について

問 伊部・浦伊部地区の区画整理事業の状況について。

副市長 基本構想に基づき、まずは本地区の骨格となる道路と橋梁の整備に着手すべく現在、役員や地権者の方との協議など地元調整に取り掛かっている。大方の合意が得られれば、来年度以降から詳細設計や用地買収、工事の実施と進めていく予定であります。

まずは、道路整備を進め、その進捗と沿線の宅地化等動向を眺みつつ、土地誘導を検討していきたい。商業施設の誘致や企業・工場等の立地を含め、本地区の土地活用を進める上で有効と考え、前向きに検討したい。

備前商工会議所のアンケート「新型コロナウイルス感染症に関する調査結果」

- (1) 261社中203社(77.8%)影響が『出ている』
- (2) 『今後出る可能性が高い』34社(13.0%)
- (3) 『当面出ない』24社(9.2%)

◆前回調査に比べ7.45ポイント増加。影響が『出ている』、『今後出る可能性が高い』との回答が9割以上にのぼる。

◆要望・意見

- ① 飲食、宿泊、備前焼対象のクーポンでの援助があったが、他業種の支援もお願いしたい。
- ② 持続化給付金を10%~40%の減少も受給できるようにして欲しい。



備前商工会議所

備前ブランドについて

経民会 西上 徳一



一般質問の映像をご覧になれます



問 資源を活かした新たな特産品開発は出来ないか。

市長 ストーリー性のある商品や官民連携で開発するなど、創意工夫を凝らして進めている。日本酒「備前井田」やアマモを活用した石鹼などが、追加開発されている。

問 戦略立案、企画開発、販路展開等、特産品ブランド化について、ワンストップの事業提案するシステムは出来ないか。

市長 モデル事業第1号が渚の交番事業において、多くの関係者が連携して可能になると期待しています。



「備前井田」のお酒

国際交流について

問 海外研修旅行等の補助金制度を実施しては。

市長 オーストラリア、アメリカ、韓国、姉妹都市等と相互派遣事業を継続しており、参加費用の7割を市から補助しています。

問 年齢が若いうちの海外体験は、国際交流の裾野を広げることが期待されるがいかがか。

市長 国際交流センターを核として積極的に進めたい。

問 今後の国際交流について。

市長 新型コロナウイルスの収束やワクチンの接種が行き届き、安全が確保された状態になった上で、再開をしていきたい。

問 A・L・T事業で配置された先生方を多方面で活用できないか。

市長 備前市の実施する国際交流活動等への帯同による語学等支援も行うことができます。

まちづくりについて

市政会 土器 豊



一般質問の映像をご覧になれます



問 赤穂線の増便及び待ち時間を、長船駅から備前片上駅又は伊部駅へ変更できないか。

市長 増便、延長運行等には、利用者が増やすことが大きな要素ですが、市としては、まず駅周辺駐車場等の整備や地域イベントの開催などの地道なJRの利用促進に向けての取り組みに加え、従来の漫然と増便、延長運行の要望ではなく、具体的かつ前向きな課題を、Win・Winの条件での交渉が必要と考えています。

問 森林公園のPRについて。

市長 大滝山をはじめ、日生のみの見える丘公園、吉永の大池緑地公園・南方森林公園など、自然公園が市内に多数存在することから、市内外へのPRにつきましては観光協会などと協議します。

問 ため池を調整池として水害対策に利用しては。

市長 伊部東地区の平池に限らず、農業用水として利用していないため池は、廃止や余水吐の切下げを視野に、防災用ため池としての対策をしていければと考えております。



JR赤穂線 伊部駅



伊部東地区 平池

断らない相談支援の体制の構築を

公明党備前市議団 森本 洋子



一般質問の映像をご覧になれます



問 新型コロナウイルス感染症は私たちの生活を一変させました。

未だ、感染の収束が見えない中、社会的に立場の弱い生活困窮者の方への影響は計り知れないものがある。市内の現状と取り組みは。

市長 本市では、福祉事務所の相談員が生活困窮者の状況や困りごとをお聞きし、市役所の各部署、また社会福祉協議会やハローワークなどの関係機関と連携し、必要な支援へと繋げていく体制で運用しています。今後、コロナ禍の影響で相談が増えていくことが予測される中、より一層充実した相談体制が図れるよう検討してまいります。

問 「どこに相談に行けばいいのか、わからない。」との声が多い。自立支援事業の専用の窓口を設置するべきでは。

保健福祉部長 専用窓口やセンターの設置は、相談先をわかりやすくし、関係機関との調整を充実させることができる有効な体制の一つと考えております。庁舎内の案内表示の方法、広報、ホームページでの周知など、相談に来られた

方の不安やストレスが少しでも軽減されるよう努めてまいります。

問 相談者は、問題を複数抱えている。窓口が変わる中で心が折れて、相談を断念するケースもある。相談者と一緒に支援を考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行うていくのが、自立支援事業の本来の姿。各課に連携を取るようなコーディネートが必要ではないか。

保健福祉部長 コーディネーターの配置ができていないのが現状。生活困窮のほか、高齢、障がい、子どもなど各制度の相談事業を担当部署の職員が横の連携を図りながら相談に対応しています。専門職を中心に相談者のお気持ちに寄り添い、関係部署で問題を共有し、連携をさらに強化してまいります。

人口減少対策は、備前市にとって最大の問題

市政会 橋本 逸夫



一般質問の映像をご覧になれます



問 日本創生会議が6年前に備前市を消滅可能性都市に指摘し、備前市では向こう30年で人口が、45.9%も減少して2万人を切るとの予測です。この減少率は、県南の市

で最も高くなっています。また、備前市は女性が市外に流出する割合が近隣市町より高いとのことです。何とかしなければと考えます。

市長 市では、人口減少対策を大きな問題と捉え、子育て支援や住宅政策等に取り組んでおり、今後も施策の効果検証を行いながら、選択と集中により事業を実施し、市の魅力の発信に努めます。

問 他府自治体は都市部からの移住者の受入れに大変熱心に取り組む、成果を上げつつある。コロナ禍が要因で、都会から地方へ移住を希望する方が増えているとのこと。天災が少なく、住みやすい備前市をもっとアピールして移住者の受入れに頑張ってもらいたい。

市長 ここ2年で地域おこし協力隊の5名が備前市で就農された。今後は議員ご提案の就農支援の取り組みを研究し、PR動画を制作

するなど情報発信に努めます。

問 いくら頑張っても人口は減少するが、持続可能なまちづくりを

実行すべきと思う。

市長 公共施設の統合・再編や職員数の削減については、必要性、将来性及びその他の計画を考慮し、検討してまいります。

問 近年、海の環境美化が叫ばれている。市として各種団体に呼び掛け、一斉活動を計画すべき。

市長 現在、毎年7月に『リフレッシュ瀬戸内』で環境美化活動を実施しているが、今後、より拡大した美化運動を計画してみたい。



海岸に打ち上げられた海ごみ

このままで良いのか市内JR各駅の無人化!!
周辺整備、駅舎の有効活用で賑わいを!!

健志会 青山 孝樹



一般質問の映像をご覧になれます



問 備前市内を走る山陽本線及び赤穂線の全ての駅が無人化され、寂しい限りである。周辺整備や駅舎の有効活用のお考えは。

市長 今後、喫茶店が閉店した伊里駅舎の有効活用について検討する。香登駅は駐車場や歩道・トイレの整備、備前片上駅は駅舎やロータリーなどの整備、寒河駅はロータリーと駐車場の整備を順次、行う予定。伊部駅はみどりの窓口部分が市の所有となる予定であり、今年度は伝統産業会館1階の観光情報センターの改修を計画している。訪日外国人旅行者用の多言語デジタルサイネージ等先進機器を設置し、伊部駅を拠点にした観光案内の機能強化を図ります。

問 備前市に新型コロナウイルス感染者が発生した場合、人権保護の立場から、対策をお考えか。

市長 感染者やその勤務先、医療機関に対する誤解や偏見による差別は決してあってはならない。備前市では岡山県と連携し、相談窓口(市民協働課)の周知を含め「戦う相手はウイルスであり、人ではない」ことを広報紙やホームページ、フェイスブック等を通じて啓



伊里駅舎の周辺

発している。今後、啓発資料の配布についても検討していきます。
問 熊沢蕃山顕彰事業は「教育のまち備前」を掲げる本市にとって、大変有意義な事業と考えるが、今後の方向性については。
教育長 創作絵本・紙芝居募集、閑谷学校創学350年記念講演などの事業を通して市民に周知する。また、「論語」を通じた人づくりや、蕃山の「天人合一」の教えをもとにした環境教育など、学校教育や社会教育の分野にも検討する。備前市らしさを出し、広く市民が歴史的价值について理解できるように顕彰事業を進めていきます。

ため池政策に望むこと

無所属 立川

茂



一般質問の映像をご覧になれます



問 非利用のため池について、廃止の方向性を検討しては。

市長 非利用のため池の対処の方向性は廃止あるいは余水吐の切り下げを考えております。

問 防災重点ため池の実数把握は。

市長 令和元年5月で141池の報告でしたが、再調査の結果130池となっております。なお、ため池の全数は34池となっております。

問 ため池の現状把握をレベル毎に分類し、トリアージ管理しては。
建設部長 その方向で検討する。

家族介護の子ども支援について

問 家族介護の子ども支援は。

市長 支援が必要な児童に対しましては、関係機関と連携し、見守りや支援方法の検討などを行っております。

問 ヤングケアラーの実態把握は。

保健福祉部長 保健福祉部、教育委員会、児童相談所、保健所、警察などの関係機関によって構成される「要保護児童対策地域協議会」において、情報共有しており、ヤ

ングケアラーと思われる児童は数件把握しております。

問 ケアラー支援条例の研究・検討は。

保健福祉部長 関係部署で協議しながら、必要性を検討します。

エフエムびぜん(仮称)開局へ

問 コミュニティ放送局は地域密着情報を提供し、公共の福祉増進に寄与することが目的であり、防災行政無線整備により、中継局や個別受信機の利用もできることから、中高校生の放送部を運営主体とし、地域情報を発信しては。

市長 安定して運営し続ける経済的基盤が必要であり、開局は難しいと考えます。



公共交通に関しても

健志会 藪内 靖



一般質問の映像をご覧になれます

コロナ対策と今後の課題 新しい生活と少人数教育を

日本共産党備前市議団 中西 裕康



一般質問の映像をご覧になれます

問 市民意識調査で1位、高校生会議でも備前市の弱みであるとまで言われた公共交通の問題。これらを最も必要とする交通弱者である高齢者の立場に立ったサービスを提供できないでしょうか。

市長 高齢者の立場に立ったサービスとして、フリー乗降制度をとることですが、交通量・道路幅等の条件など、道路交通法上、安全が確保できるかなど可能性について警察と協議する必要があります。本来、バス停での乗降が原則となっており、急な乗降依頼による急ブレーキでの転倒事故、後続車との接触事故等による危険性を考え、利用者の安全安心な輸送面からハードルは高いと考えます。

問 市営バスとJRの乗降時ですが、備前市にあるJR9駅全て階段や陸橋がある上に無人駅のため車イスやシニアカートをご利用の方が乗降する事は不可能です。市営バスも同様ですが、何か手立てはございませんでしょうか。

市長 皆さんの公共交通に対するお考え、認識を変えていただく必要があるかも知れません。ダイヤ

通りに進めることばかりを考えるのではなく、小さい備前の町ですから、車イスの方が乗降するのをお手伝いするぐらいの余裕を持って利用して欲しいものです。一部には連絡すればお手伝いに来て頂ける駅もあるようです。

問 グリーンスローモビリティを他地域でも走らせることをご検討いただけないでしょうか。

市長 略称グリスロを使用した公共交通空白地有償運送ですが、他地域での実施については、公共交通空白地であり、かつその地区で実施する団体等がある場合には実施可能であると考えておりますが、タクシー事業者など民業圧迫に繋がるものとしてクリアすべき協議が必要です。



備前片上駅

インフルエンザワクチン接種

問 コロナ対策の今後は。

市長 市民の不安解消、医療機関の混乱とひっ迫解消のため、インフルエンザの予防接種を9月議会に補正予算を計上しています。

問 PCR検査体制の構築を。

市長 和気医師会、医療機関と相談しながら検討します。

行政改革よりも大きな自治を

問 「行政改革」よりも直ちにできる組織改革があるのではないかと。

市長 私は何もせずに野垂れ死にするより、失敗を恐れずできることから地道に進みます。

問 サイクリングターミナルの管理は市民協働課でなく産業観光課ではないか。

市長 私も市長就任時より、そのように思っていました。

問 それではこの4年の任期の間に実現しようではありませんか。

市長 力不足で出来ておりませんが、ご指摘、ありがとうございます。

中学統廃合をやめ、少人数教育を

問 コロナ禍の中、全国知事会、市長会、町長会等少人数教育を提



備前焼ミュージアム

言し、国も少人数教育を打ち出している。備前市は中学校の統廃合をやめて少人数教育をすすめては、教育長 教員の増員も含めて歓迎です。学校の統廃合は別物で、統廃合準備委員会を立ち上げて令和4年3月目途に準備を進めます。

備前焼ミュージアムの改築
問 備前焼ミュージアムは備前市の大切な文化と、観光の結節点。改築はどのように進めるのか。

市長 ミュージアムは災害時の緊急輸送道路沿道建築物として耐震改修を行う必要があります。財政の問題や、観光、文化施設を複合させるなど、今後検討委員会の設置を検討し、方向性を定めたい。

行政財産、普通財産は 解体ではなく、有効活用せよ

経民会 川崎 輝通



一般質問の映像をご覧になれます

問 FRP工法を指定した入札を実施しているが、ステンレス工法との比較検討はしたのか。

教育部長 比較は施工面、安全面、メンテナンス面、経済面などで検討した結果、初期費用が割安であり、ユニット化されており、施工が容易で管理費用も割安になるのでFRPプールとした。

※ 比較資料によると、ステンレス工法の方が物理的性質、耐震耐候性に優れている。紫外線による経年変化が無く、素材劣化による破損が無い。また、環境に優しい。50年後までの本体価格と維持費を加えて比較するとステンレスプールは3150万円になる。FRPプールは6330万円と倍加する。瀬戸内市と倉敷市は、それぞれの3校がステンレスを採用している。赤磐市も中学校一校が採用した。備前市の伊里小学校だけがFRPプールを採用している。FRP工法は時代遅れではないか。

問 旧日生保育園は、待機児童を解消するためにも再利用をすべきではないか。

答 ないで、市長部局での検討をお願いしています。

問 旧アルファビゼンの解体方針は、財産評価額12億円を失うことであり、損害賠償訴訟すべきとの住民抗議の声があるが、どう対応するのか。

総務部長 解体を前提に基本設計と実施設計の予算が承認されている。備前市として12億円の資産価値があると認識していない。

問 水上の太陽光発電設備の設置について下流住民との合意承諾は、許可条件になっているのか。

建設部長 農業用ため池に太陽光発電設備の設置を希望する事業者は、設置前に占用許可申請の提出が必要で、住民との合意承諾は、備前市道路、普通河川等管理条例より、利害関係人の意見書として提出を求めています。



旧アルファビゼン跡地活用と 新図書館建設の取り組みは

経民会 尾川 直行



一般質問の映像をご覧になれます

問 検討会議の構成と進め方は。

市長 旧アルファビゼン跡地活用事業検討会議委員はまちづくり、建築、商業、経営に知識経験を有する者、自治会活動、まちづくり会議代表者、教育施設の代表者など様々な分野からと副市長。議論の上、最終案の取りまとめを期待する。座長は備前商工会議所会頭。会議は3回予定、意見で効果的なことは反映されるものと考える。

問 副市長の取り組みの考えは。

副市長 活性化推進室に在籍していた時から現在まで長きにわたってきた問題であり、委員の皆さんがご存じない経緯について意見を述べること、議論が深まり最終案作成になるよう取り組みます。

問 旧アルファビゼン跡地活用は市民センターと同じ機能の施設ではなく、求められているのはまちづくりの「核」として図書館建設と考えますか。

市長 基本構想に基づき、図書館施設整備の資料を作成し、プロポーザル審査を行い、委託業者を決定し、資料作成後、方針決定する。

教育部長 ベン建築設計に図書館検討資料を作成依頼する。その後ワークショップなどで意見を聞き、

具体的設計を進める。

問 都市データパック住みよさランキング(岡山県内15市中8位)をどう生かすのか。人口増減、出生数、新築住宅戸数などに新たな施策の考えは。

市長 現在策定中の総合計画・総合戦略での参考データとして活用を考える。

問 新築住宅着工戸数が近隣自治体と比較して少ない。特に片上地区では住宅地が不足している。都市計画道路(大淵線)の整備を行うべきと考えるか。

副市長 人口問題から住宅地が必要と考える。地元地区からの要望もあり評価、対応を進める。

都市データパック2020年/住みよさランキング

	人口	将来推計人口25年	出生者数	新設住宅着工戸数	全国順位	県内順位
玉野市	59,633	52,639	331	252	163	1
岡山市	709,241	724,801	6,139	6,840	210	2
倉敷市	482,541	471,519	4,110	3,944	241	3
総社市	69,151	66,899	513	529	250	4
津山市	101,486	96,713	807	384	261	5
赤磐市	44,303	41,584	281	206	280	6
瀬戸内市	37,411	34,498	200	176	334	7
備前市	34,781	29,478	185	108	351	8
高梁市	30,648	26,764	150	98	469	9
美作市	27,816	23,070	154	45	494	10
笠岡市	48,712	43,844	211	177	513	11
真庭市	45,682	40,512	279	130	523	12
新見市	29,624	24,686	149	102	574	13
浅口市	34,498	30,398	175	169	622	14
井原市	40,639	36,168	216	171	647	15

「安全安心」こそ、何より最優先!! そして、備前市を愛していきましょう!!

新志会 石原 和人



一般質問の映像をご覧になれます

中学校統廃合について

新志会 星野 和也



一般質問の映像をご覧になれます

問 市の防災計画によれば、避難に支援を要する方を本人の同意を得て「避難行動要支援者名簿」に登録するとあるが、その更新の手法と現在の登録者数また比率は。

市長 更新は要支援者の状況に応じて行っており、現在の登録者数は895名となっている。

保健福祉部長 内訳は、一人暮らし高齢者の登録が233名で全体の約6%、介護保険認定者は614名（一人暮らし高齢者と重複）、身体障がい103名、知的障がい29名、精神障がい3名、難病12名、妊産婦・1歳未満児童は114名です。

問 名簿の提供、配布先は。

市長 東備消防組合、備前警察署、民生委員に配布を行っており、自治会区長には説明を行いながら配布を進めている。

問 今議会に「手話言語条例」案が提案されているが、例えば津山市や美作市の条例を参考に、全ての障がい者とのコミュニケーションを推進していくべきではないか。またコミュニケーションに不安があると思われる障がい者の状況は。

市長 「手話言語条例」を推進の

第一歩と位置付け、他の事例を参考に研究していきたい。現在で、視覚障がい136名、聴覚障がい92名、音声障がい26名、知的障がい291名、精神障がい251名となっている。

問 コロナ禍において、子どもたちを最前線で見守ってくださいという子ども園等の職員、放課後児童クラブの支援員等の児童福祉分野の皆さんに慰労金を支給しては。

市長 それぞれ感謝しているが、保育士等は市の職員であり、支給は考えていない。放課後児童クラブ支援員にも支給の予定はない。

問 札幌市、仙台市でも独自の支給を実施している。先進事例を含めあらためて検討してはどうか。

教育部長 他自治体の事例も含め、研究してみたい。



香登認定子ども園

問 今回の計画から取り残された伊里・日生中をどう考えるのか。

教育長 1学級当たりの人数が適正規模を下回るなど、学校運営上望ましくない状況が見込まれる場合、改めて学校配置を検討する。また、それぞれの中学校の保護者の中学校再編に対するある程度の方向性、意見がまとまれば要望として受け取り、検討することになる。

問 2月以降、取り残される2校へのアプローチが全く無いが。

教育長 三石・吉永地区の意見を特に聞きたいということ集中して意見を聴取した。伊里・日生については2校統合案を説明する際に意見を聴取している。その際にも、もしご要望があれば出向いて行くという話もしている。来て説明してほしいというご要望がなかった。

問 昨年12月の厚生文教委員会で保護者の意見をよく聞いてほしい。子どもたちの環境を考えてほしい。それをしない教育委員会ならいらないと述べたが、その後対応に全く変化がない。やる気はあるのか。



教育長 ただ話を聞きに行くだけでは話し合いの成果が上らない。4校案を提示した後の意見交換会でかなり辛辣な意見を頂く中で2校案を提案した。

問 今後の児童数・クラス数などは以前からわかっているはず。今後も対策を取らないつもりか。

教育長 10年先まで放っておくというのでは無い。学校運営上、支障が出てくる可能性もある。また地域、保護者からこれではいかんという意見が出てくるかもしれない。教育委員会としても要望が出てくる前にその先を見据えどういう配置がいいか考える。

意見 地元等から要望が出た場合、真摯に対応していただきたい。

総務産業委員会

市内全域にデジタル同報系防災行政無線を整備

総務産業委員会は、9月、16、18日に開催し、付託された16案件のほか、所管事項を審査しました。

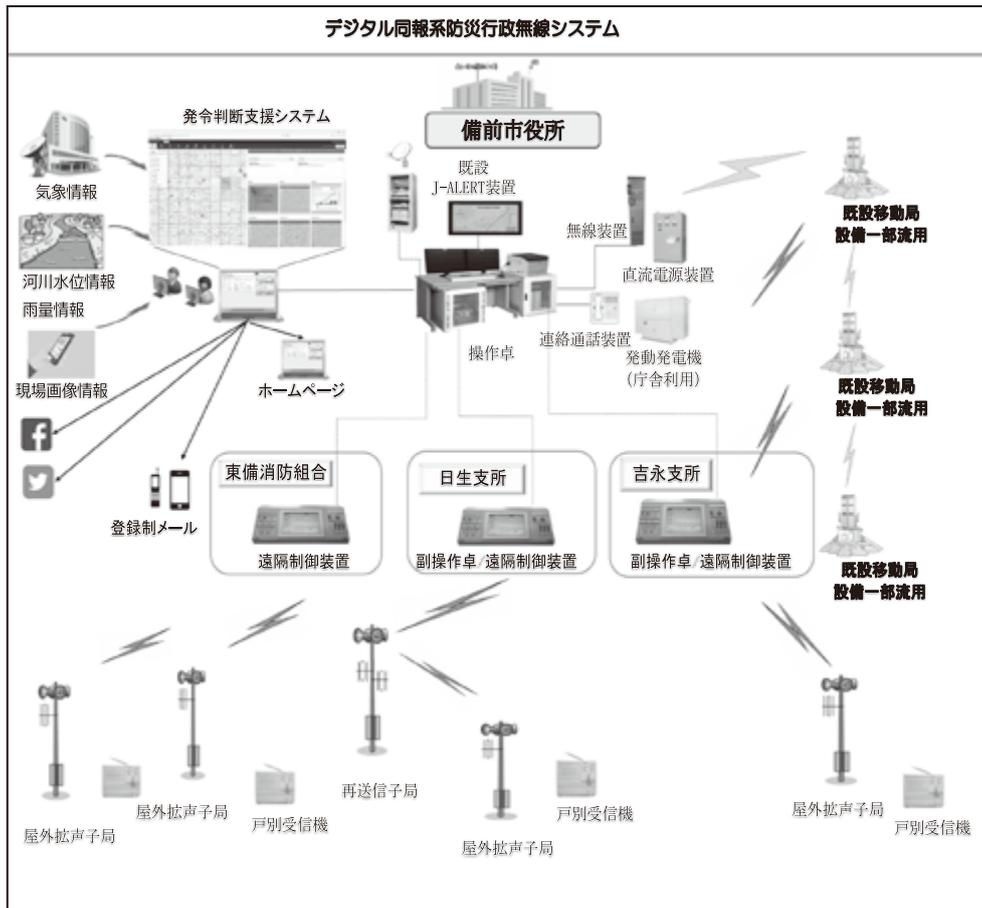
水道や下水道事業など、所管の各会計前年度決算を認定したほか、「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」の提出を審査し、いずれも原案可決と決しました。

地域防災の強化を図る

デジタル同報系防災行政無線整備工事の請負契約

令和2年度から4年度にかけて、市内全域を対象とする防災行政無線の整備工事の契約を審議しました。

・ 契約の方法
条件付一般競争入札



・ 契約の相手方
株式会社富士通ゼネラル
中四国情報通信
ネットワーク営業部

・ 契約金額
14億6千796万9千800円

所管事項調査

令和2年8月11日、市内の残土処分場の造成を計画している三石の舟坂地区に委員を派遣し、調査を行いました。

令和2年度から3年度は残土処分場までの進入道路を拡幅・新設整備し、4年度は調節池を整備するもので、残土の搬入は5年度からとなる計画です。



(委員長 川崎輝通)

厚生文教委員会

「手話言語条例」を全会一致で可決(県内13番目)

厚生文教委員会は、9月15、17日に開催し、付託された12案件のほか、所管事項を審査しました。

国民健康保険、介護保険、病院事業など所管の各特別会計前年度決算を認定したほか、県内で13番目となる手話言語条例の制定など、いずれも原案可決と決しました。

■手話言語条例制定

本定例会最終日に、厚生文教委員会に付託され、全会一致で可決したことを本会議に報告し、本会議においても全会一致で可決されました。

本条例は、手話が言語であるとの認識に基づき、手

話に対する理解の促進及び手話の普及並びに地域における手話を使用しやすい環境の構築に関し、基本理念を定め、市の責務並びに市民等の役割を明らかにするとともに手話に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって誰もがいつまでも安心して暮らせるまちを実現することを目的としています。

■スクールバスの購入

伊部小学校の児童及び備前中学校の生徒が通学のため使用している平成8年に購入したスクールバス2台について、車両の老朽化に伴う更新を図り、令和3年4月から運行します。

・スクールバス車名
いすゞ

・乗車定員
45人乗り

・台数
2台

・契約方法
指名競争入札

・取得金額
2千786万9千160円

・契約の相手方
いすゞ自動車中国四国株式会社岡山・鳥取支社岡山支店

■所管事項調査

令和2年7月21日、市内の大内保育園、板屋坑水処理場・野谷坑水処理場に委員を派遣し、調査を行いました。

大内保育園は受入体制を整えるため保育室を41・25㎡増築しました。

野谷坑水処理場は、老

朽化が進んでいることから、令和2年度から6年度までの5年間で施設改修を行う計画であり、総事業費約15億1千6百万円を予定しています。



大内保育園



板屋坑水処理場

(委員長 中西裕康)

予算決算審査委員会

一般会計補正予算（第7号）を原案可決

予算決算審査委員会は、9月24日の1日間開催し、令和2年度一般会計補正予算（第7号）を慎重に審査した結果、全会一致で原案可決とし、委員会で付された附帯決議とともに本会議に報告しました。

本会議では、反対討論が行われたのち、賛成多数で原案可決と決しました。

JR備前片上駅 周辺整備事業

市営バス駐車場用地として、昨年度用地購入を行い、整備方法の検討を行ってきました。その中で、JR用地の月極駐車場の移設をしないと出入りに支障が出ること、また既存店舗跡の建

物を簡易改修して利用する計画であったが、5～10年後に補修工事が発生する見込みなどから、JR用地と一体的な周辺整備を計画し直した結果、今回の予算案となり、審査をしました。

事業概要

■ 備前片上駅舎整備

4千8百万円

駅舎を改修し、バス事務所と公衆トイレ等を整備

■ 市営バス駐車場整備

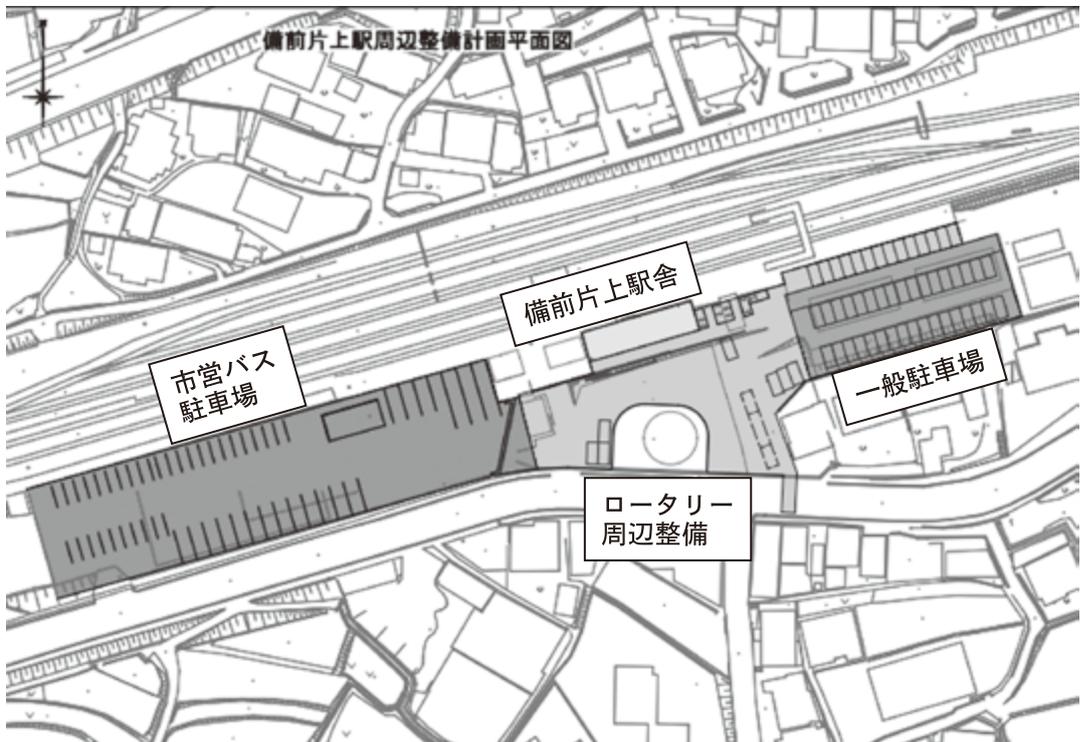
7千1百902千円

店舗跡を解体し、市営バス駐車場を整備

■ ロータリーほか整備

1千2百万円

ロータリー及び周辺道路などを整備



附帯決議 JR備前片上駅西側市営バス駐車場等整備事業ほか備前片上駅周辺整備事業に係る当初計画からの大幅な変更は誠に遺憾である。今後、このような大幅な計画変更等を行う場合、議会、各委員会軽視とならないよう十分な説明を行うこと。

審査の質疑応答

問 備前片上駅の周辺整備に係る全体のタイムスケジュールは。

答 市営バス駐車場及び駅舎整備は今年度末予定で、ロータリー及び一般駐車場は令和3年度中の予定です。

(委員長 掛谷 繁)

11月定例会の予定

■11月25日(水)

議案上程／提案説明

■12月2日(水)～4日(金)

一般質問

■12月7日(月)

議案質疑／委員会付託

■12月8日(火)～15日(火)

総務産業委員会（8、10日）

厚生文教委員会（9、11日）

予算決算審査委員会（15日）

■12月18日(金)

委員長報告／議案採決／閉会

開会時刻は9時30分から

詳しくは議会事務局

☎64-1803まで

備前市議会のホームページでも

お知らせします

<https://www.city.bizen.okayama.jp/soshiki/23/>

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、議会・委員会の傍聴は自粛をお願いしていますので、ご理解をお願いします

議会報告会のお知らせ

市内の各地域において、年4回の議会だよりの発行と合わせて議会報告会を実施しています。今年度、2回目は下記の日程で開催を予定しています。

市民の皆様と議員が直接意見交換を行う良い機会となります。新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き、マスクの着用や手指消毒など、相互にご協力をいただく中での開催ではありますが、皆様のご参加をお待ちしています。

記

日時 令和2年11月6日(金) 19時開始
場所 備前焼伝統産業会館3階 総合研修室
駐車場 備前焼伝統産業会館及び備前焼ミュージアムをご利用ください。

問合せ 議会事務局 ☎64-1803

編集後記

コロナ禍の中で「ソーシャルディスタンス」（社会的距離）の言葉が流行りました。感染防止のために距離をとることです。

千葉大学予防医学センター教授の近藤克則先生は「感染対策の面からは人間同士が接しない方がよいのですが、一方で、コロナ禍による心理的な不安や社会的ストレスから、健康を損なったり、命を落としたりする。言わば二次被害を減らすためには、コミュニケーションや社会とのつながり、交流が重要です。略。今回、コロナ防止に『ソーシャル・ディスタンス（社会的距離の確保）』が鍵だと最初は強調されましたが、WHOではこれは誤解を招く表現だと、途中から『フィジカル・ディスタンス（身体的距離の確保）』に言い換えました。むしろ、『ソーシャル（社会的）なつながり』交流は大切に、人間関係が疎遠にならないための工夫、活動を重視しなければなりません」（経済2020年8月号）と指摘されています。「アベノマスク」を見ても「身体的距離をとって」と記載されています。ところが「ソーシャルディスタンス」の言葉は未だにマスコミをにぎわしています。

（編集委員 中西裕康）